

2024 年第 38 週の報告です。

**手足口病**の報告数が少し減少しました。しかし、警報レベルは、全国・京都府ともに継続しています。京都府の地域別でも前週の警報レベルの地域すべてで継続しています。水痘は京都市伏見区と乙訓で定点当り報告数がそれぞれ 1 件あり、注意報レベルとなっています。

全数報告対象の感染症は、**結核**が 3 件、**腸管出血性大腸菌感染症**が 1 件、**後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む）**が 1 件、**梅毒**が 4 件報告されました。基幹定点は**マイコプラズマ肺炎**の報告が 16 件と今週も高い値です。**無菌性髄膜炎**も 1 件報告されました。眼科定点では流行性角結膜炎が 8 件報告されています。

**後天性免疫不全症候群(AIDS)**は、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)が免疫細胞に感染し、適切な治療が施されないまま長期の経過により、重度の免疫不全を引き起こして日和見感染症や悪性腫瘍を合併した状態です。いまのところ、HIV は一度感染すると体内から完全に排除することは出来ません。ワクチンはありません。しかし近年 **HIV 感染症**に対する治療薬や治療方法は飛躍的に進歩しており、早期に薬剤治療を開始し適切に管理されれば、免疫力を落とすことなく非感染者とほぼ同等の寿命や健康状態を維持できるようになってきています。**HIV 感染症**は今や他の慢性疾患と同様に管理可能な疾患になっています。適切に管理されれば、性行為や妊娠分娩出産等の際にパートナーや子どもに HIV を感染させる可能性も低くすることができます。

少しでも不安を感じる事があれば、検査を受けてください。京都府の各保健所では、匿名・無料で HIV（エイズ）検査を実施しています。

▶さらに詳しい情報が知りたい方は以下のリンクをご参照ください。

API-Net エイズ予防情報ネット：<https://api-net.jfap.or.jp/knowledge/index.html>

▶京都府の検査についてはこちら

府保健所等における HIV（エイズ）検査案内：<https://www.pref.kyoto.jp/kentai/s-hc.html>

HIV（エイズ）検査：<https://www.pref.kyoto.jp/kentai/s-kensa.html>